

## 高屋保育学園 重要事項説明書（R7ver.1 版）

保育の提供の開始にあたり、当園があなたに説明すべき内容は、次のとおりです。

### 1 施設運営主体

|         |                 |
|---------|-----------------|
| 名 称     | 社会福祉法人高屋福祉会     |
| 所 在 地   | 大阪府羽曳野市古市 7-4-1 |
| 電 話 番 号 | 072-957-1234    |
| 代表者氏名   | 理事長 前田 直樹       |

### 2 利用施設

|           |                                                  |      |      |      |      |      |      |       |
|-----------|--------------------------------------------------|------|------|------|------|------|------|-------|
| 施 設 の 種 類 | 幼保連携型認定こども園                                      |      |      |      |      |      |      |       |
| 施 設 の 名 称 | 高屋保育学園                                           |      |      |      |      |      |      |       |
| 施設の所在地    | 大阪府羽曳野市古市 7-4-1                                  |      |      |      |      |      |      |       |
| 連 絡 先     | 電話番号072-957-1234<br>F A X072-957-1433            |      |      |      |      |      |      |       |
| 施 設 長 名   | 園長 前田 直樹                                         |      |      |      |      |      |      |       |
| 対 象 児 童   | 児童福祉法及び子ども・子育て支援法の定めるところにより、<br>保育を必要とする小学校就学前児童 |      |      |      |      |      |      |       |
| 利 用 定 員   | 満 3 歳以上の児童（保育を必要としない）                            |      |      |      |      |      |      | 15 人  |
|           | 満 3 歳以上の児童（保育を必要とする）                             |      |      |      |      |      |      | 75 人  |
|           | 満 1 歳以上満 3 歳未満の児童                                |      |      |      |      |      |      | 45 人  |
|           | 満 1 歳未満の児童                                       |      |      |      |      |      |      | 15 人  |
|           | 年齢区分                                             | 0 歳児 | 1 歳児 | 2 歳児 | 3 歳児 | 4 歳児 | 5 歳児 | 合計    |
|           | 1 号                                              | -    | -    | -    | 5 人  | 5 人  | 5 人  | 15 人  |
|           | 2・3 号                                            | 15 人 | 20 人 | 25 人 | 25 人 | 25 人 | 25 人 | 135 人 |
|           | 合計                                               | 15 人 | 20 人 | 25 人 | 30 人 | 30 人 | 30 人 | 150 人 |
| 開 設 年 月 日 | 昭和 55 年 4 月 1 日                                  |      |      |      |      |      |      |       |
| 事 業 所 番 号 |                                                  |      |      |      |      |      |      |       |

### 3 施設の目的・運営方針

保育学園(以下、「当園」という。)は、以下の運営方針に基づき、保育と教育を必要とする児童を日々受け入れ、保育と教育を行うことを目的とします。

- (1) 「当園」は、保育と教育の提供にあたっては、入園する乳児及び幼児(以下、「児童」という。)の最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進することに最もふさわしい生活の場を提供するよう努めます。
- (2) 「当園」は、保育と教育に関する専門性を有する職員が、家庭との緊密な連携の下に、児童の状況や発達過程を踏まえ、保育と教育を一体的に行います。
- (3) 「当園」は、児童の属する家庭や地域との様々な社会資源との連携を図りながら、児童の保護者に対する支援及び地域の子育て家庭に対する支援等を行うよう努めます。

#### 4 当園における施設・設備等の概要

##### (1) 施設

|     |         |                       |
|-----|---------|-----------------------|
| 敷 地 | 敷 地 全 体 | 3727 m <sup>2</sup>   |
|     | 園 庭     | 1280.9 m <sup>2</sup> |
| 園 舎 | 構 造     | 木造合金メッキ鋼板ぶき 2階建       |
|     | 延べ床面積   | 1382.5 m <sup>2</sup> |

##### (2) 主な設備

| 設 備      | 部屋数 | 備 考 |
|----------|-----|-----|
| 乳児室      | 1   |     |
| ほふく室     | 1   |     |
| 保育室      | 5   |     |
| 遊戯室(ホール) | 1   |     |
| 調理室      | 1   |     |

#### 5 職員の職種、員数及び職務の内容(R6年4月1日現在)

| 職 種  | 員 数  | 常 勤  | 非常勤  | 備 考 |
|------|------|------|------|-----|
| 園長   | 1 人  | 1 人  | 人    |     |
| 教頭   | 1 人  | 1 人  | 人    |     |
| 主幹   | 2 人  | 2 人  | 人    |     |
| 保育教諭 | 51 人 | 29 人 | 22 人 |     |
| 看護師  | 1 人  | 1 人  | 人    |     |

※ 調理員は給食業務委託のため、**9 食事等について** に記載

※ 当園では、「羽曳野市保育園設置認可等要綱(平成 25 年 3 月 29 日制定)」の定める基準を遵守し、保育と教育の実施に必要な職員として、上記の職員を配置しています。

※ 担任・副担任の(保育士・幼稚園教諭両免許)保有率は、100%です(R7.4.1 現在)

※ 担任・副担任の平均経験年数 6.50 年です(R7.4.1 現在)

##### 【各職種の勤務体制】

| 職 種  | 勤務時間                         |
|------|------------------------------|
| 園長   | 正規の勤務時間帯(9:00～18:00)         |
| 教頭   | 正規の勤務時間帯(9:00～18:00)         |
| 保育教諭 | 正規の勤務時間帯(7:30～19:00) ※シフトによる |

※ 調理員は給食業務委託のため、**9 食事等について** に記載

※ シフトにより、各保育教諭の勤務日及び勤務時間は異なります。

※ 職務の都合上、上記とは異なる勤務時間帯になることがあります。

#### 6 提供する保育の内容

基本理念 「自他敬愛」

～自分を大切に愛する心と同じように、他のすべてのもの(人、自然、生き物)を敬い愛する心をもつ～

## (1) 特定教育・保育の提供

下記 8 に記載する時間の範囲内で別途明示する特別プログラムを提供します。

## (2) 延長保育の提供

下記 8 に記載する時間の範囲内での延長保育を提供します。

## (3) 子育て支援事業の提供

地域の家庭において、当該家庭の子どもの養育に関する各般の問題につき、その保護者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他必要な援助を行います。

受付時間 開園中随時（要予約） 相談料 無料

## 7 保育を提供する日

|       |                                   |
|-------|-----------------------------------|
| 開 園 日 | 月曜日から土曜日まで（1号認定は土曜日を除く）           |
| 休 園 日 | 日曜日・祝祭日・年末年始（12月29日から1月4日まで）・その他※ |

※その他…保育協力日等休園をお願いする場合があります

## 8 保育と教育を提供する時間

保育と教育を提供する時間は、次のとおりとします。

## (1) 保育標準時間認定に係る保育時間

保育標準時間認定に係る支給認定証を市町村から交付されている方の場合、7時30分から18時30分までの範囲内で、就労等による保育必要時間となります。

なお、上記以外の時間帯において、やむを得ない理由により保育が必要な場合は、18時30分から19時までの範囲内で、延長保育を提供いたします（延長保育の利用に当たっては、通常の保育料の他に、※別途延長保育料が必要となります。）。

## (2) 保育短時間認定に係る保育時間

保育短時間認定に係る支給認定証を市町村から交付されている方の場合、8時30分から16時30分までの範囲内で、就労等による保育必要時間となります。

なお、上記以外の時間帯において、やむを得ない理由により保育が必要な場合は、7時30分から8時30分まで又は16時30分から19時までの範囲内で、延長保育を提供いたします（延長保育の利用に当たっては、通常の保育料の他に、※別途延長保育料が必要となります。）。

## (3) 教育時間認定に係る保育時間（1号認定）

教育時間認定に係る1号認定証を市町村から交付されている方の場合、9時00分から13時までの範囲内で、教育を実施します。

なお、上記以外の時間帯において、やむを得ない理由により保育が必要な場合は、7時30分から9時00分まで又は13時00分から19時までの範囲内で、延長保育を提供いたします（延長保育の利用に当たっては、通常の保育料の他に、※別途延長保育料が必要となります。）。

※別途延長保育料については、別表を参照

※保育必要時間については別途「勤務証明」を提出していただきます。

## 9 食事等について

### (1) 食事の提供方法

自園で調理し、調理は業務委託をします。

・業務委託会社名；株式会社マルワ

・従事職員数；調理員 常勤2名（7：30～16：00）

非常勤3名（8：30～14：30/9：00～15：00）

栄養士 給食献立の作成・児童の栄養指導及び管理・

食物アレルギー対応指導を行います。

### (2) 食事の提供を行う日

保育を提供する日は、※毎日食事の提供を行います。

児童の年齢に応じ、以下の時間帯に食事の提供を行います。

|      | 午前間食  | 昼 食   | 午後間食  | 備 考 |
|------|-------|-------|-------|-----|
| 0 歳児 | 9 時半頃 | 11 時頃 | 15 時頃 |     |
| 1 歳児 | 9 時半頃 | 11 時頃 | 15 時頃 |     |
| 2 歳児 | 9 時半頃 | 11 時頃 | 15 時頃 |     |
| 3 歳児 | —     | 11 時頃 | 15 時頃 |     |
| 4 歳児 | —     | 12 時頃 | 15 時頃 |     |
| 5 歳児 | —     | 12 時頃 | 15 時頃 |     |

※ 献立表は毎月別途お知らせします。

※ 第2・第4土曜日は家族ふれあい推進日となり、お弁当の持参をお願いします（羽曳野市民間保育園連盟）

### (3) アレルギー対応状況

除去食及び代替食で対応します。

※別途「食物アレルギー除去食確約書」を提出いただきます。

## 10 利用者負担額

### (1) 特定教育・保育に係る利用者負担額

支給認定を受けた市町村に対し、当該市町村が定める利用者負担額をお支払いいただきます。

### (2) 保育と教育の提供に要する実費に係る利用者負担額等

(1)に掲げる利用者負担額その他、別表に掲げる費用を負担していただきます。お支払い方法については、別途お知らせします。

### (3) 利用者負担金の返金について

一度納入いただいた利用者負担金は返金できません。但し、下記の場合を除きます。

◆怪我、疾病により暦日 15 日を超えて、その療養が必要となり同月 1 日から末日内において 16 日以上連続して欠席した場合

→羽曳野市保育料については半額を返金 ※医師の診断書が必要です

## 11 利用の開始に関する事項

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 利用者の内定 | <p>【1号認定子ども】</p> <p>利用希望者の公正な選考を進めるために、入園面接と抽選による選定を実施致します。</p> <p>(選考基準)</p> <p>申込期日を設け、事前に方針説明や希望児や保護者の面接を進め、園への入園の希望を確認した後に、抽選を行います。</p> <p>保護者の入園を希望する意欲や当法人の保育方針への理解の度合いを面接によって選考します。また、面接での選考結果が同水準であって、定員を超える場合には抽選によって選考します。</p> <p>(選考方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・希望園児と保護者の面接での選考</li> <li>・くじによる抽選</li> </ul> <p>【2・3号認定子ども】</p> <p>羽曳野市の利用調整に基づき当園に利用の要請をされた支給認定子どもの保護者が本重要事項説明書等に同意された後に保育の提供を開始いたします。</p> |
| 利用決定   | 利用契約書の締結による                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |

## 12 利用の終了に関する事項

当園は、以下の場合には保育の提供を終了いたします。

- (1) 小学校に就学したとき
- (2) 児童の保護者が、児童福祉法又は子ども・子育て支援法に定める支給要件に該当しなくなったとき
- (3) その他、利用の継続について重大な支障又は困難が生じたとき
- (4) 退園・転園・卒園に際し、必要に応じて移動先の施設に対し児童の情報提供を行います。
- (5) 保育料（諸費含む）の未払いが2か月を超えたとき

### 13 健康診断等について

#### (1) 嘱託医による健康診断、歯科受診

|      |       |        |
|------|-------|--------|
| 健康診断 | 年 2 回 | 全クラス対象 |
| 歯科受診 | 年 1 回 | 全クラス対象 |

#### (2) 看護師・保育教諭による検査

|      |       |                 |
|------|-------|-----------------|
| 視力検査 | 年 2 回 | 3, 4, 5 歳児クラス対象 |
| 聴力検査 | 年 2 回 | 3, 4, 5 歳児クラス対象 |

#### (3) 身体測定

|         |        |        |
|---------|--------|--------|
| 身長・体重測定 | 毎月 1 回 | 全クラス対象 |
|---------|--------|--------|

### 14 嘱託医

当園は、以下の医療機関と嘱託医契約を締結しています。

#### 【内科】

|         |                   |
|---------|-------------------|
| 医療機関の名称 | 土屋医院              |
| 医 院 長 名 | 土屋英人              |
| 所 在 地   | 大阪府羽曳野市誉田 3-12-10 |
| 電 話 番 号 | 072-957-1001      |

#### 【歯科】

|         |                  |
|---------|------------------|
| 医療機関の名称 | すぎわけ歯科           |
| 医 院 長 名 | 杉分裕史             |
| 所 在 地   | 大阪府羽曳野市古市 6-1-21 |
| 電 話 番 号 | 072-958-8258     |

### 15 緊急時の対応について

#### (1) 保育中の病気について

保育中に容体の変化等（発熱 37.5℃以上）があった場合は、連絡を入れます。また 38℃を超える場合や、激しい下痢・嘔吐等、保育に適さない場合は速やかにお迎えをお願い致します。

#### (2) 感染症について

感染の拡大を防ぐため各種感染症の出席停止基準が定められています。登園時には「登園に関する意見書」を医師に記入してもらい、提出をお願いします。また第 3 種その他の感染症（手足口病、とびひ、水いぼ等）の疑いがあると保育園が判断した場合も、速やかに診療機関の受診をお願いします。

#### (3) 投薬について

園での投薬は原則お断りをしています。1 日 3 回処方薬についても、医療機関に相談の上、自宅での処方をお願いいたします。（例；登園前、降園後、夜間の 3 回で処方）但し、慢性疾患による長期処方のもの、熱性痙攣に伴う座薬等、どうしても必要な場合は、ご相談ください。

## 16 非常災害時等の対策

### (1) 非常災害時

|        |                                                                    |
|--------|--------------------------------------------------------------------|
| 非常時の対応 | 別途に定める、消防計画書により対応します。尚、自然災害時等緊急避難場所は当園敷地内とします。必要に応じて古市南小学校他へ移動します。 |
| 非常時の連絡 | 保育アプリ「パピーナ」より情報発信<br>パピーナに不具合がある場合は、SMS より情報発信                     |
| 避難訓練   | 火災、地震及び不審者等を想定した避難訓練を、毎月1回実施します。                                   |
| 防火設備   | ・自動火災報知機 有<br>・ガス漏れ報知機 有<br>・防災設備の使用 有<br>・誘導灯 有<br>・非常警報装置 有      |

### (2) 自然災害時

当園では、台風に伴う警報が発令された場合は、臨時休園等の措置をとることがあります。

※詳しくは、別途配布します「台風に伴う臨時保育園休園処置について」をご覧ください。

## 17 保育内容に関する要望・苦情等に関する相談窓口

当園では、要望・苦情等に係る窓口を以下のとおり設置しています。

|         |                      |                   |
|---------|----------------------|-------------------|
| 責任者     | 役職・氏名 園長 前田直樹        | 電話番号 072-957-1234 |
| 苦情受付担当者 | 氏名 内田佳世              | 電話番号 072-957-1234 |
| 第三者委員   | 役職・氏名 監事 松井秀樹 ・ 橋詰直祥 |                   |

※ 当園では、上記のほか、園内にご意見箱を設置しています。（玄関掲示板横）

## 18 利用者に対しての保険の種類・保険事故・保険金額

当園では、以下の保険に加入しています。

| 保険の種類 | 保育施設賠償責任補償制度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 保険の内容 | <p>被保険者が所有、使用もしくは管理する各種の施設・設備・用具などの不備、または被保険者もしくはその従業員の業務活動上の不注意が原因となって、第三者に身体障害や財物損壊を与え、法律上の損害賠償責任を負担した場合に保険金をお支払します。</p> <p>・施設で火災が発生し、非常口などの不備で利用者に死傷者がでってしまった<br/>・プール監視を怠ったため、プールで入所者が水死した など</p> <p>被保険者が製造または販売した製品または被保険者が行った仕事の結果が原因となって、保険期間中に第三者に身体障害や財物損壊を与え、法律上の損害賠償責任を負担した場合に保険金をお支払します。</p> <p>①被保険者が製造・販売した財物（生産物）が他人に引き渡されたのち、当該生産物の欠陥に起因して、他人の身体に障害を負わせ、または他人の財物を損壊した場合、被保険者が法律上の損害賠償責任を負担することにより被る損害に対して保険金をお支払いします。（生産物リスク）</p> <p>②被保険者が行った仕事を終了した後、当該仕事の欠陥に起因し、他人の身体に障害を負わせ、または他人の財物を損壊した場合、被保険者が法律上の損害賠償責任を負担することにより被る損害に対して保険金をお支払します。（仕事の結果リスク）</p> <p>・施設で作成したおもちゃのバトミントラケットの柄が抜け、目に当たり大けが<br/>・提供した弁当で食中毒が発生した など</p> <p>被保険者が保険中の受託物の滅失、毀損、汚損、紛失または盗難により、受託物について正当な権利を有する者に対する法律上の損害賠償責任を負担した場合に、時価額を限度に保険金をお支払します。</p> <p>・他人から預かった受託物を保管中、あやまって壊したり、汚したり、紛失したり、あるいは盗まれたりして、預けた人に元の状態で返還できなくなり、法律上の損害賠償責任を負った場合 など</p> <p>保険金をお支払しない場合は別途保険約款参照</p> |
| 保険金額  | <p>対人：1名につき2億円 1事故につき6億円<br/>（生産物のみ1事故・保険期間中6億円限度）</p> <p>対物：保険期間中1事故につき200万円限度額なし</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |

※この保険とは別に、日本スポーツ振興センター「災害共済給付制度」にご加入いただきます。

## 19 当園の利用に際し留意していただきたいこと

|                                           |                                                                                                                                                                          |
|-------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 喫煙について                                    | 当園の敷地内はすべて禁煙です。                                                                                                                                                          |
| 公共の福祉について                                 | 当園の秩序を乱すような行為は厳禁です。子供・保護者ならびに職員相互の人格を尊重し、子供の安心・安全・保育園の秩序維持に寄与する行動を心掛けるように努めていただきます。                                                                                      |
| SNS（ソーシャルネットワークサービス）について<br>Instagramについて | SNS（Instagram・ライン・フェイスブック・ツイッター等）を濫用し、当園ならびに関係者を誹謗・中傷することは厳禁です。個人情報（名前等）の掲載は厳禁です。                                                                                        |
| 自動車登降園について                                | 自動車等（自動二輪・自転車含む）による登降園は十分にご注意ください。駐車場内での事故・盗難には一切責めを負いません。また長時間の駐車はご遠慮ください。特に混雑時に於いては速やかに登降園を完了してください。<br>駐車場内では、最徐行にて通行して下さい。<br>目に余る危険運転が度重なる場合は、自動車での送迎をお断りすることになります。 |
| 登園時について                                   | 7：30以前の登園はお控えください。                                                                                                                                                       |
| 降園時について                                   | お迎え後に遊ぶ場合は保護者の方が必ず側について下さい。<br>遊ぶ場合は1回だけ（5分程度）にして、いつまでも遊ぶことのないようにして下さい。                                                                                                  |
| 髪型について                                    | パーマやカラーリングは禁止しています。また刈り上げに剃りこみを入れて頭に模様を描いたり、片方だけ刈り上げたり、襟足だけを長く伸ばしたり、モヒカン刈りなど、子供がするには相応しくない髪型は禁止です。                                                                       |
| 電話について                                    | 電話の内容は常時録音されています。保護者からの伝達内容を正確に把握するため、予めご了承ください。                                                                                                                         |

別表 1 保育の提供に要する利用者負担額

| 項 目      | 内容、負担を求める理由及び目的                    | 金 額                        |
|----------|------------------------------------|----------------------------|
| 保育料      | 1・2・3号認定の児童に対する保育料                 | 負担額は課税所得による<br>（無償化対象児は除く） |
| 主食費      | 1・2号認定の児童に対する給食の提供に伴う主食費用の自己負担分    | 1500 円/月                   |
| 副食費※2    | 1・2号認定の児童に対する給食の提供に伴う副食費用の自己負担分    | 4500 円/月<br>（無償化対象児は除く）    |
| 保育協力金    | 行事運営にかかる経費等に充当<br>（毎年度使途内容報告）      | 500 円/月                    |
| 汚物ゴミ処理費用 | 0,1 歳児クラス汚物ゴミ処理代<br>2 歳児クラス汚物ゴミ処理代 | 200 円/月<br>100 円/月         |

|                          |                                                                                                         |                                                               |
|--------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|
| 消耗品協力金                   | ティッシュ、雑巾、タオル                                                                                            | 1 年分 400 円<br>(途中入園の場合<br>在籍 6 ヶ月未満 200 円)                    |
| 日本スポーツ振興センター<br>災害共済給付制度 | 怪我等の保険、保護者負担額<br>(園負担額 52 円)                                                                            | 1 年分 243 円                                                    |
| 延長保育料                    | 1 号および新 2 号認定の児童<br>13:00～16:30 の延長保育を要する<br>自己負担分                                                      | 1 回につき 500 円<br>(月極 5000 円)                                   |
|                          | 1 号および新 2 号認定の児童<br>7:30～9:00、16:30～18:30 の範囲<br>短時間認定の児童<br>7:30～8:30、16:30～18:30 の範囲<br>延長保育を要する自己負担分 | 30 分毎につき 300 円<br>(月極 1000 円)<br>【例】1 時間 600 円<br>(月極 2000 円) |
|                          | 全ての認定者対象<br>18:30～19:00 の延長保育を要する<br>自己負担分                                                              | 1 回につき 300 円<br>(月極 5000 円)                                   |
|                          | 新 2 号認定の児童で<br>土曜日保育を希望する場合                                                                             | 9:00-13:00<br>2000 円/回<br>【例】9:00-17:00<br>2800 円/回           |
| 夕方のおやつ代                  | 17:00 以降保育を受ける場合の<br>おやつ代 ※延長保育料とは別です                                                                   | 1 回につき 200 円<br>(月極 2000 円)                                   |

※新 2 号の延長保育料（18：30 まで）上限は月額 9,000 円とする

※2 年度途中の申告修正による無償化対応（当該年度内に限る）は可能ですが、年度を超えての対応は不可

※金額は予告なく変更する場合があります。

|         |                                                    |                 |
|---------|----------------------------------------------------|-----------------|
| 絵本代     | 各クラスに合わせて毎月購入                                      | 390 円～1250 円/月  |
| 特別プログラム | 3, 4, 5 歳 音楽、体育、ダンス<br>4, 5 歳 サッカー<br>5 歳 書き方、そろばん | 1900 円～2400 円/月 |
| 用品      | ※ <sup>1</sup> ゴム印、おたより袋、お道具箱等                     | 2000 円～20000 円  |
| 体操服     | ※ <sup>1</sup> 長袖、半袖体操服、半ズボン等                      | 25000 円～35000 円 |
| 制服・制帽   | ※ <sup>1</sup> 3 歳児から必要                            | 12640 円         |

※<sup>1</sup> 必要に応じて

※金額は予告なく変更する場合があります。

## 1号, 新2号 Q&amp;A

Q1) 1号で入園し、後に仕事をする事になり2号へ移行はできますか？

A1) その場合は、「新2号」の扱いとなります。いわゆる保育認定としての「2号」認定を取得するには、一旦退園し改めて、羽曳野市へ保育認定2号入園を申請することになります。

※この場合、待機状況により再度入園が叶わない場合もあります。

※2歳児クラスに満3歳1号として入園している場合は、新2号は適用されません。

Q2) 「2号」と「新2号」の違いは何ですか？

A2) 「2号」は基本的に月120時間以上の就労要件が必要です。

「新2号」は月64時間以上の就労から認定が受けられます。

Q3) 「2号」と「新2号」の費用の違いは何ですか？

A3) 基本的に同じです。(保育料は無料。主食費、副食費、特別プログラム等の諸費用は同じ)

但し、「新2号」の場合、保育・教育時間が9:00-13:00となり、それ以上の延長保育を希望の場合は、延長保育料が掛かります。

その延長保育料は後日羽曳野市より、※償還払いされます。

※償還払い 利用回数×450円 返金されます。但し、上限有り。

Q4) 認定書は出願の際に、必要ですか？

A4) 出願の際には必要ありません。入園が決まってからの手続きとなります。

Q5) 延長保育料はいくらですか？

A5) 参照⇒別表 1 保育の提供に要する利用者負担額

1号, 新2号認定、延長保育（基本時間9:00-13:00以外）の利用額について例を示します。

|                            |        |         |
|----------------------------|--------|---------|
| 13:00-16:30                | 500円/回 | 5000円/月 |
| 7:30-9:00 16:30-18:30 30分毎 | 300円/回 | 1000円/月 |
| 18:30-19:00                | 300円/回 | 5000円/月 |

| 利用時間       | 1号, 新2号認定 共通<br>延長保育料                                                                         | 新2号認定 償還払い額<br>(450円×利用日数 ※上限有り) |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|
| 9:00-16:30 | 500円/回<br>5000円/月                                                                             | 月12回以上の利用で5000円返還                |
| 9:00-17:00 | 500+300= 800円/回<br>5000+1000= 6000円/月                                                         | 月14回以上の利用で6000円返還                |
| 9:00-18:00 | 500+300+300+300= 1400円/回<br>5000+1000+1000+1000= 8000円/月<br>※別途17:00 おやつ代あり<br>200円/回 2000円/月 | 月18回以上の利用で8000円返還                |
| 7:30-17:00 | 300+300+300+500+300= 1700円/回<br>1000+1000+1000+5000+1000=9000円/月                              | 月20回以上の利用で9000円返還                |